

日立市 新庁舎建設通信

平成29年度 第3四半期

Vol. 28

7月18日に供用開始した執務棟は、早いもので、間もなく5か月が経過しようとしています。窓から見える風景は、夏から秋、秋から冬へと、日々季節の移り変わりを感じさせてくれます。

第2期工事

現在、旧庁舎の解体工事と敷地内の数沢川改修工事を行っています。年末までには、5棟のうち4棟の解体が完了する予定です。その後、大屋根、レストランなどが入る多目的ホール棟、駐車場等の整備を進めていきます。



定点写真



旧庁舎の解体 (10月)



旧庁舎の解体 (12月)

初めての市議会

新庁舎で初めてとなる市議会定例会が、9月7日(木)に開催されました。一般質問では傍聴席が満席となり、同じ7階フロアのラウンジにおいて、モニター傍聴をする方も多く、市民の関心の高さが伺えました。新しい議場は、傍聴席と議員席とが同じ高さに作られており、議会の雰囲気の間近に感じることができます。また、東側がガラス壁となっているため、自然光が差し込む明るい空間となっています。



9月定例会の様子



ラウンジからの眺め

臨時庁舎跡地

市民課や福祉関係、税金関係の窓口を配置していた臨時庁舎は、新庁舎の供用開始後にその役目を終え、撤去されました。



跡地は、約60台分の駐車場を整備し、来庁者の利便性の向上を図ります。

仮囲いの活用

第2期工事の仮囲いを、市のPR活動に活用しています。その一環として、平成31年度に開催される「いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会」のPRを行っており、高さ1.2×幅8メートルの横断幕を掲げ、国体開催への機運を高めています。今後も、仮囲いを白いキャンバスに見立てた企画を検討中です！



ご当地いばらッキー



工場検査

旧庁舎の解体後に建設が始まる大屋根の仮組みが、長野県の工場で行われ、担当者が検査に行ってきました。実際の現場での作業手順や、組立方法等の参考にします。改めて「大屋根」の大きさを実感しました！来年7月から建て始めますので、ご期待ください！



震災救助訓練

解体中の旧庁舎(第1庁舎)において、日立市消防本部による震災救助訓練が行われました。1階に閉じ込められている要救助者を、2階から救出する訓練でした。実際に2階の床に穴を開けて救出するのですが、その手際の良さや隊員たちの連携による救出作業など、災害時さながらの訓練は圧巻でした。



新庁舎視察

新庁舎の供用開始から、多くの方が視察に訪れています。これまで、行政・企業・学校・コミュニティなど、延べ700人を超える方々をご案内しました。



写真は、様々な電気・機械設備類を設置している、地下の機械室を見学している様子です。視察は、毎週水・金曜日に行っています。気軽にお申込みください！

全体スケジュール



日立市 新庁舎建設課



そこ吹く風、ひたち風。

※県内大学生と市若手職員によるワーキンググループで作成したイメージマークとキャッチコピーです。「新しい風を日立市から吹かせていきたい」というメッセージが込められています。

317-8601
茨城県日立市助川町1-1-1
TEL 0294-22-3111 (内線384)
FAX 0294-22-7170
chouken@city.hitachi.lg.jp
http://www.city.hitachi.lg.jp/